業　　務　　棚　　卸　　表

年度	平成16年度	作成日	平成16年6月17日
所属名	下野地区市民センター		
所属コード	013036	作成者	伊藤　昇
評価日	平成17年6月17日	評価者	伊藤　昇

		成果・活動指標	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(平成17年度)	困難度	業務割合	達成度
上位目的	市民がその個性と能力を発揮できる協働社会にする。	管内の地域活動団体数	57	57	58	A		
任務目的	地域における市行政の窓口として市民の利便性を高めるとともに、市民による地域活動を促進する。	管内の地域社会づくり活動事業数	79	88	90	B	100%	☆☆☆
任務目的に対する評価の説明	これまでの取り組みと成果、手段の妥当性	会議等、あらゆる機会に官民の役割分担、団体の自立化に向けての理解を求めた結果、事業推進の上で一定の成果はあったものと思われる。						
	これからの課題、施策、事業展開の方向性	各団体とも中心的役割を担っている人材は少数であるため、今後は事業を通じて新たな人材育成を心がけ、層の拡大を図っていきたい。						

任務目的が2つ以上ある場合は合計が100%となるよう設定してください。

シート名	業務割合
Sheet1	100%
Sheet2	
Sheet3	
合計	100%

総労働時間数	11,139
所属正職員人数	4
〃　(管理職除く)	3
年間所定労働時間数	1,944
所属平均時間外数(月平均	15.2
所属平均年休、夏特日数	14.4
全嘱託職員総労働時間数	0
全臨時職員総労働時間数	3,280

業務コード 2桁	業務コード 4桁	目的達成に必要な主な手段	活動指標	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(平成17年度)	困難度	業務割合	業務時間数	達成度	基本的な手段に対する評価の説明
01		**窓口・相談業務の充実**	**窓口対応の満足度**	**72%**	**71%**	**75%**	**B**	**35%**	**3898.7**	★☆☆	少人数での窓口対応で厳しい状況下にあるが、市民の満足度は前年度とほぼ同率で、ミスの出現率は減少していることから一定の評価はできると考える。
	0101	各種証明の発行・各種届出の受理等	ミスの出現率	0.12%	0.06%	0.04%	B	100%	3898.7		
	4桁合計					4桁業務割合合計		100%			
02		**地域社会づくりの促進**	**地域活動参加者数**	7,194	7,318	7,400	**B**	**20%**	**2227.8**	★★☆	地域活動参加者数は増加しているが、施設利用率については、有料化がある程度原因しているのか減となった。また、団体事務従事時間数は自立化を推進した結果減少した。
	0201	学習機会の提供	講座開催数	22	22	24	B	50%	1113.9		
	0202	地域活動の場の提供	施設利用率	31.60%	25.07%	27.00%			0.0		
	0203	各種地域団体の自立化促進	各種団体事務年間従事時間数	300	210	150	B	50%	1113.9		
	4桁合計					4桁業務割合合計		100%			
90		**内部業務**					**B**	**45%**	**5012.7**		毎月2回、センター発行の広報を主に、随時必要に応じて回覧等による情報提供に努め、日常的にも地域の情報収集，調整に努めた。
	9001	地域との連絡調整関連業務					B	55%	2757.0		
	9002	広報・公聴関連業務					B	25%	1253.2		
	9003	庶務関連業務					B	20%	1002.5		
	4桁合計					4桁業務割合合計		100%			